

✿給食室から✿

—10月の絵本給食—

保育園では毎月絵本給食を取り入れています。10月は『きんぎょがにげた』の絵本を使っての給食とおやつでした。給食ではサツマイモさつま芋田舎煮の人参の1つをきんぎょの形に、おやつは「きんぎょがにげたゼリー」を作りました。

そして、もう1つのお楽しみ。給食室の横に掲示していた『きんぎょの金魚鉢』にいたはずのきんぎょが、どんどん逃げていなくなっていることに気づいた子どもたち。

「え、きんぎょがにげていってる」

「あーあそこにいる！」「どこかなあ〜おった！」と

次々とすごい勢いで見つけていってましたよ。

来月は『どんぐりどらや』という絵本を使って

絵本給食を楽しむ予定です。



✿保育園で人気の絵本✿

一子どもたちに絵本を 絵本は心の栄養になります

0歳クラスから

たくさん読んであげてくださいー

『どんぐりころちゃん』

みなみ じゅんこ

♪～どんぐりころちゃん あたまはとんがって おしりはぺっちゃんこ どんぐりはちくりしょ～♪
人気のわらべ歌が、とってもかわいい絵本になって登場です。

どんぐりの木に実ったどんぐりころちゃん。「どんぐり はちくりしょ ぼーん」の掛け声とともに「ぼったり ぼとん ころころりん」。地面に落ちたころちゃんの前にはまあい形や、小さい形のどんぐり達が大集合。そして、みんなで一緒にどんぐりころちゃんの大合唱です。

ジャンプした先はふわふわの葉っぱのおふとん。みんな笑顔です。

絵本を閉じると、何だかやさしくあたたかな気持ちになります。

絵本の巻末部分に楽譜もついているので、歌いながらページを

すすめて読むと楽しさも倍増です！



育児で大切なこと

0歳児

ハイハイは自分の力で立って歩く準備段階なので、とても大切な運動です。

首・肩の筋肉、背筋、腹筋、手指とたくさん使います。胴体を支える状態動くため、腕や脚の筋肉やバランス感覚も鍛えられます。全身を使う運動なのです。

その中で育つ背筋は、バランスをとるのに重要な筋肉で、立ち上がるようになると自分でバランスを取ることができます。体幹がしっかりしてくるんですね。

そして、目と手、手と足など、二つ以上の部位を同時に使う動作が入るのがハイハイです。この動作は協応動作とよばれていますが、協応動作が上手にできるようになると転倒しそうな時に危険を察知して手を伸ばすなど危機回避能力も育っていきます。怪我をすることが少なくなります。

またハイハイで動く中で「あのおもちゃに触りたい」「あそこで遊んでみたい」という気持ちが育ち、それが子どもが成長していく上で大切な意欲に繋がっていきます。